

〔重修本草綱目啓蒙〕^{十五}通草

アケビ和名

アケビカヅラ同上

アケビヅル

タハ江州

タトバ越前ギウスイサウ遠州タンポポ同上アケベ若州ゴサイボヅル同上ハダ

ツカヅラ熊野ハンダツカヅラアケビ同上テノタテコンホウ甲州ヲドリバナ若州下

名花 女郎花 同上 チョチヨビ 江州 一名出様珊瑚鞍耕 烏犛菴通雅 燕腹本草蒙筌

山野共ニ多シ、葉形長楕ナリ、五葉ゴトニ一處ニ攢生ス、其五葉ノ大サ四五寸、又大小アリ、舊蔓ハ葉大ニ、嫩蔓ハ葉小ナリ、皆互生ス、四月嫩葉ノ間ニ細枝ヲ生ジ、少又ヲ分チ花ヲ開ク、大サ四五分、淡紫碧色ト白色トノ二品アリ、皆下垂ス、花ハ三瓣稀ニ大花ナル者雜リ生ズ、亦三瓣ニシテ深紫碧色、後實ヲ生ズ、瓜ノ形ニ似タリ、徑リ一寸、長サ二寸餘、藥舖ニコレヲ肉袋子ト云フ、久蔓ナラザレバ實ヲ結バズ、其皮厚ク肉白ク核深黒ニシテ光リアリ、此蔓ヲ採リ藥用トス、木通ト云、切レバ車輻解アリテ菊花ノ如ク、針眼通レリ、一頭ヨリ吹バ其氣一頭ニ透ル、和産ヲ眞トス、舶來ハ多ク、葡萄ノ根ヲ雜入ス、本草新編ニ即葡萄根也ト云フ、形ハ異ナレドモ、其効ハ粗同ジ、然レドモ和産多ク且新ナリ、故ニ和ヲ用ユベシ、本經逢原ニ木通ハ蔓モヅルノ根ナリト云ハ非ナリ、物理小識曰、准木通能行氣、色似沈香、有車輻紋、川木通色白止通小便、僞者蒲萄藤也、本草彙言曰、色黃白者良、黒褐色者爲雨暘所浸以致形色、腐黒用之力少不及、

又一種三葉ノ木通アリ、大豆葉ノ如シ、又一種三葉ニシテ粗キ鋸齒アル者アリ、又別ニ一種五葉ノ木通ニ似テ大ニシテ、冬ヲ凌ギ凋マザル者アリ、コレヲトキハアケビト云フ、即ムベニシテ救荒本草ノ野木瓜ナリ、

〔古今要覽稿〕草木 あけびかづら 通草
あけびかづらの實より、油を搾り用る事は、信濃の國、出羽の國には、此あぶらにて物をゆびき食す、燈油はさらなり、その油清潔にして上品なり、玄かれども多く食すれば瀉すものなりといへ